

株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで		
定時株主総会	毎年11月		
基準日	定時株主総会関係 期末配当金受領株主確定関係	毎年8月末日 毎年8月末日	
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		
単元株式数	100株		
公告方法	電子公告 ただし事故その他のやむを得ない事由により電子公告を することができないときは、日本経済新聞に掲載する。 公告掲載URL https://www.saizeriya.co.jp/		

【ご注意】

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求、その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きについて、詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

第53期 年次報告書

2024年9月1日～2025年8月31日



株式会社 サイゼリヤ
〒342-0008 埼玉県吉川市旭2番地5

最新の店舗情報は弊社のホームページをご参照ください

サイゼリヤ

🔍

<https://www.saizeriya.co.jp/>



株式会社 サイゼリヤ



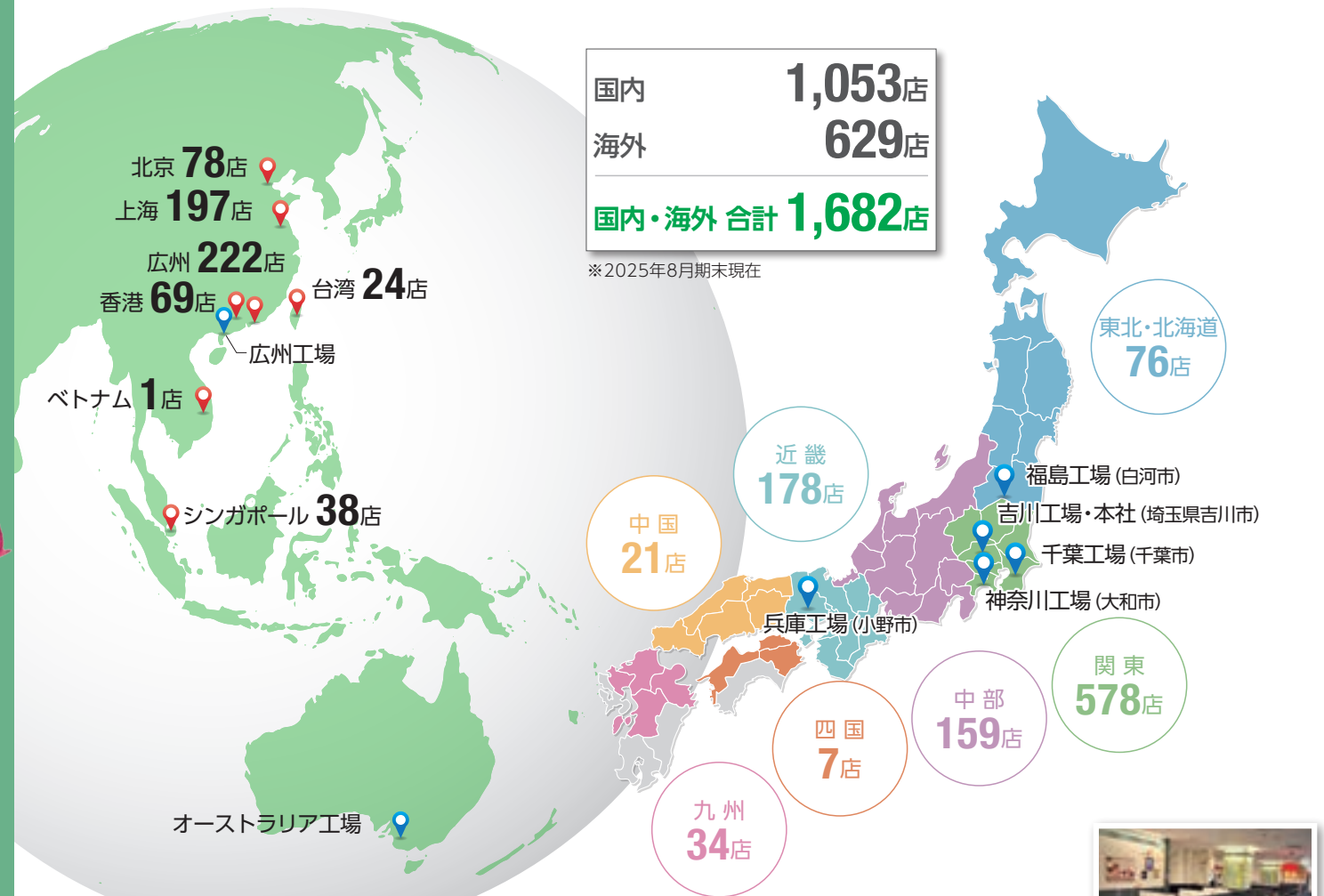
基本理念

○ 人のため ○ 正しく ○ 仲良く

ビジョン

世の中の人にとってなくてはならない店舗を 10,000 店つくること

国内・海外に広がる店舗ネットワーク



新店舗続々オープン！

2025/ 9/ 4 【奈良県】サイゼリヤエコール・マミ
2025/ 9/ 4 【東京都】サイゼリヤダイエー東大島
2025/ 9/11 【大分県】サイゼリヤイオン高城
2025/ 9/25 【千葉県】サイゼリヤワンスモール
2025/ 9/25 【岡山県】サイゼリヤイオンモール津山

2025/10/ 9 【静岡県】サイゼリヤイオンモール富士宮
2025/11/ 7 【新潟県】サイゼリヤそよら三条須頃
2025/11/13 【東京都】サイゼリヤグランエミオ大泉学園
2025/11/27 【鳥取県】サイゼリヤイオンモール鳥取北





代表取締役会長
正 垣 泰 彦

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

外食産業におきましては、賃上げの効果等により、実質所得が増加に転じる中で、個人消費が増加するなど回復の基調を見せつつありましたが、昨年より続く米価格の高騰や円安による食材価格やエネルギー価格上昇の影響により、消費者マインドが弱含んでおり、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと当社グループといたしましては、世界中の人々においしくて健康的なイタリアの家庭料理を店舗で便利に楽しく食べていただく事を目指し、2024年9月には、店舗マネジメントレベルと店舗QSCのさらなる向上のため店舗運営部組織ではゾーンマネジャーを2名増員し、7ゾーン体制としました。QRコードと顧客の携帯端末を使った注文方式の導入については、2025年8月末現在で約900店舗に導入し、年内の全店導入を予定しております。今後もこのような取り組みを進め、収益力の底上げを行ってまいります。また、新顧客獲得のために、国内では、2025年6月に忙しい朝もおいしくて健康的な朝食を楽しんでもらえるよう朝食限定



代表取締役社長
松 谷 秀 治

メニューの実験を始めました。未出店県である徳島県に2024年10月、愛媛県に11月、大分県に12月に出店をしました。海外では、2025年5月にベトナムに1号店を出店しております。既存商品の品質向上のため、定期的にグランドメニュー変更を行っており、2025年5月には、創業時からの思いや理念、商品づくりの考え方、人気メニューについての情報など、より多くのお客様にサイゼリヤを知っていただくため、ホームページのリニューアルも行いました。

これらの取り組みの結果、当連結会計年度の売上高は、2,567億14百万円(前期比14.3%増)、営業利益は154億99百万円(前期比4.3%増)、経常利益は158億5百万円(前期比1.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は111億64百万円(前期比37.0%増)となりました。

今期は、真のチェーンストアに向け、作業モデルづくり、店舗レイアウトモデルづくり、利益モデルづくりを推進してまいります。また、利益体質強化のため、商品関連部門の組織変更、グローバルな視野でのサプライチェーン構築、DX推進、IT投資の継続を行ってまいります。

～成長ステージへの展開期、目指すはグローバル～

代表取締役社長 松谷 秀治

◎ 商品 (マス・マーチャндаイジング・システム)

～核商品づくりとサプライチェーン構築～

Everyday Low Priceの価格政策を重視し、圧倒的な品質と価格を提供できるニーズ商品の磨き上げをさらに進めていきます。加えて、より食事を楽しんでいただくための、季節商品やデザートなどのウオント商品の開発や、生活スタイルの変化に合わせた朝食店舗の拡大を進めてまいります。また、高騰する原価に対してもグループ全体でのソーシングやサプライチェーンの構築を積極的に進めてまいります。

◎ 店舗作業 (マス・ストアーズオペレーション・システム)

～店舗作業の単純化と標準化による生産性向上～

スマートフォンによる注文システムの全店導入が進んでおり本年中に完了予定となっております。今期は既に導入が完了したセルフレジと合わせて店舗作業の標準化による作業革新を進めてまいります。また、店舗拡大に向け教育訓練の標準化と期間短縮ができる作業マニュアルの改善も行なってまいります。

◎ 組織 (チェーン・マネジメント・システム)

～出店戦略に向けた組織の構築、マネジャー育成～

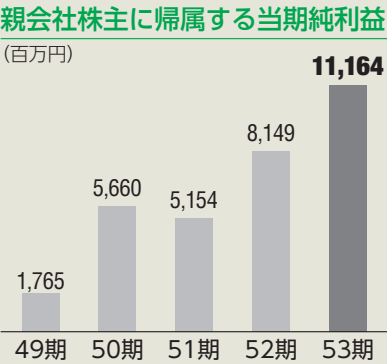
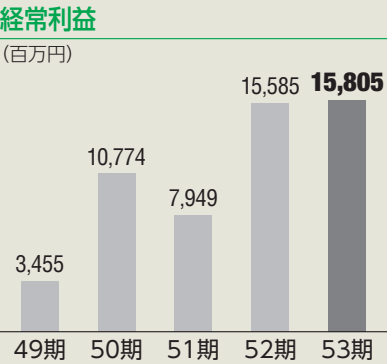
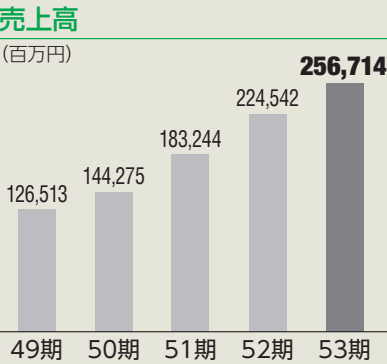
これまで、店コンディションを向上させるために、理念の浸透、QSCレベルの向上を目的に教育ができる組織構築をしてまいりました。今期はこれらを継続しつつ、ムダや、ばらつきをなくしていくマネジメント力を高め、今後の成長に向けて数値責任を担えるスペシャリスト育成を加速してまいります。

◎ 海外事業

～新拠点や新規国も含め積極出店～

アジアでは経済不況等の要因もある中、競争力のあるショッピングセンターや新規国のベトナムへの出店など、順調に店舗を増やし続け成長を続けております。今期は武漢をはじめ、オーストラリア、マレーシアなどの新規国へ積極的に進出してまいります。また、広州に新工場を設立し、今後のさらなる拡大に向けた準備を進めてまいります。

		第49期 (2021年8月期)	第50期 (2022年8月期)	第51期 (2023年8月期)	第52期 (2024年8月期)	第53期 (2025年8月期)
売上高	(百万円)	126,513	144,275	183,244	224,542	256,714
営業利益又は損失(△)	(百万円)	△2,264	422	7,222	14,863	15,499
経常利益	(百万円)	3,455	10,774	7,949	15,585	15,805
親会社株主に帰属する 当期純利益	(百万円)	1,765	5,660	5,154	8,149	11,164
総資産	(百万円)	138,045	147,930	155,121	168,136	179,446
純資産	(百万円)	83,569	94,523	99,031	110,803	117,157
自己資本比率	(%)	60.1	63.5	63.5	65.6	65.0
1株当たり当期純利益	(円)	36.31	115.91	105.62	166.28	227.46
1株当たり配当金	(円)	18.00	18.00	18.00	25.00	30.00



セグメント別概況

日本

ゾーンマネジャーの増員による店舗組織の改善、メニュー施策やDX活用の効果などにより既存店の客数、客単価は引き続き、増加傾向にあります。しかしながら、昨年から続く米価格の高騰や円安による食材価格やエネルギー価格の上昇の影響を受けており、売上高は1,729億8百万円(前期比18.1%増)、営業利益は50億33百万円(前期比83.9%増)となりました。

豪州

当社で使用する食材の製造等を行っており、売上高は111億48百万円(前期比2.9%増)、営業利益は3億25百万円(前期比31.3%減)となりました。

アジア

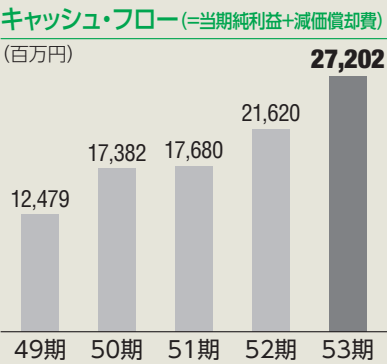
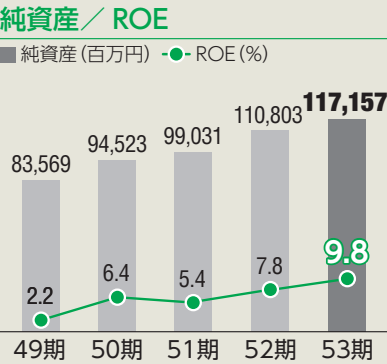
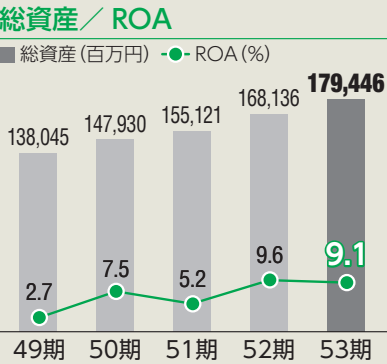
新規出店を継続的に進め、店舗数が増加したことなどにより、売上高は838億2百万円(前期比7.4%増)、営業利益101億32百万円(前期比12.8%減)となりました。

次期の見通し

外食業界におきましては、引き続き食材価格及び資源価格の高騰や、人手不足による人件費の上昇傾向など、厳しい状況が続いていくものと考えております。またデジタル化の加速により経営環境は大きく変化していくと想定されます。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、真のチェーンストアに向け、作業モデルづくり、店舗レイアウトモデルづくり、利益モデルづくりを推進してまいります。また、利益体質強化のため、商品関連部門の組織変更、グローバルな視野でのサプライチェーン構築、DX推進、IT投資の継続を行ってまいります。以上のことから、当社の連結会計年度の業績予想は、売上高2,763億円、営業利益190億円、経常利益187億円、親会社株主に帰属する当期純利益124億円を見込んでおります。

	第53期 実績 (2025年8月期)	第54期 予想 (2026年8月期)
売上高	256,714	276,300
営業利益	15,499	19,000
経常利益	15,805	18,700
親会社株主に帰属する当期純利益	11,164	12,400



連結貸借対照表

科 目	第52期 (2024年8月期)	第53期 (2025年8月期)
資産の部		
流動資産	98,158	96,465
現金及び預金	71,949	67,152
売掛金	2,196	3,098
テナント未収入金	3,224	4,009
商品及び製品	14,206	15,011
原材料及び貯蔵品	1,637	1,876
その他	4,944	5,316
固定資産	69,977	82,980
有形固定資産	55,772	68,462
建物及び構築物（純額）	25,562	29,039
機械装置及び運搬具（純額）	1,269	2,375
工具、器具及び備品（純額）	4,727	7,095
土地	6,844	6,830
リース資産（純額）	38	28
使用権資産（純額）	15,694	18,308
建設仮勘定	1,635	4,784
無形固定資産	578	538
投資その他の資産	13,626	13,979
敷金及び保証金	10,756	11,259
建設協力金	20	13
長期貸付金	—	30
繰延税金資産	2,723	2,540
その他	136	148
貸倒引当金	△ 11	△ 11
資産合計	168,136	179,446

科 目	第52期 (2024年8月期)	第53期 (2025年8月期)
負債の部		
流動負債	32,644	35,319
買掛金	9,592	10,427
リース債務	7,544	8,154
未払法人税等	2,625	2,808
賞与引当金	1,952	2,109
資産除去債務	259	216
その他	10,670	11,603
固定負債	24,688	26,969
長期借入金	6,000	6,000
株式給付引当金	1,439	1,582
リース債務	9,132	11,052
繰延税金負債	9	—
資産除去債務	8,006	8,235
その他	98	99
負債合計	57,332	62,289
純資産の部		
株主資本	97,492	107,215
資本金	8,612	8,612
資本剰余金	11,658	11,932
利益剰余金	84,811	94,733
自己株式	△ 7,590	△ 8,062
その他の包括利益累計額	12,825	9,336
為替換算調整勘定	12,825	9,336
新株予約権	486	605
純資産合計	110,803	117,157
負債・純資産合計	168,136	179,446

(単位：百万円)

連結損益計算書（要旨）

科 目	第52期 (2023年9月1日から 2024年8月31日まで)	第53期 (2024年9月1日から 2025年8月31日まで)
売上高	224,542	256,714
売上原価	92,458	107,631
売上総利益	132,084	149,082
販売費及び一般管理費	117,220	133,583
営業利益	14,863	15,499
営業外収益	1,480	1,099
営業外費用	757	793
経常利益	15,585	15,805
特別利益	150	642
特別損失	1,707	819
税金等調整前当期純利益	14,028	15,628
法人税、住民税及び事業税	3,346	4,358
法人税等調整額	2,532	104
法人税等合計	5,878	4,463
当期純利益	8,149	11,164
親会社株主に帰属する当期純利益	8,149	11,164

(単位：百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

科 目	第52期 (2023年9月1日から 2024年8月31日まで)	第53期 (2024年9月1日から 2025年8月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	24,124	26,280
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 8,870	△ 18,741
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 14,840	△ 10,052
現金及び現金同等物に係る 換算差額	3,292	△ 2,283
現金及び現金同等物の増減額 （△は減少）	3,707	△ 4,796
現金及び現金同等物の期首残高	67,855	71,949
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	386	—
現金及び現金同等物の期末残高	71,949	67,152

(単位：百万円)

連結株主資本等変動計算書

第53期（2024年9月1日から2025年8月31日まで）

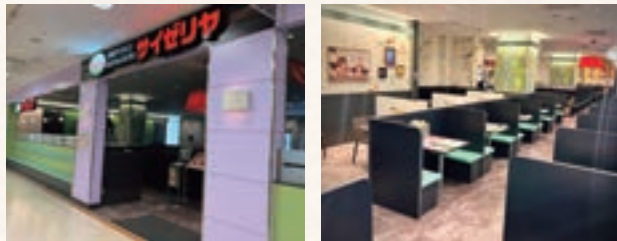
(単位：百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額		新 株 予 約 権	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自己株式	株 主 資 本 合 計	為 替 換 算 調 整 勘 定	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 計 合		
当期首残高	8,612	11,658	84,811	△ 7,590	97,492	12,825	12,825	486	110,803
当期変動額									
剰余金の配当			△ 1,242		△ 1,242				△ 1,242
親会社株主に帰属する当期純利益			11,164		11,164				11,164
自己株式の取得				△ 942	△ 942				△ 942
自己株式の処分		273		469	743				743
連結範囲の変動			—		—				—
連結範囲の変動に伴う為替換算調整勘定の増減						—	—		—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						△ 3,488	△ 3,488	118	△ 3,369
当期変動額合計	—	273	9,922	△ 472	9,723	△ 3,488	△ 3,488	118	6,353
当期末残高	8,612	11,932	94,733	△ 8,062	107,215	9,336	9,336	605	117,157



新商圈に続々OPENします！

2024年10月に徳島県、11月に愛媛県、12月に大分県に初出店しました。
また、2025年1月に函館市などの未出店地域への出店も行いました。今後も新規出店や店舗の改装により、多くの地域の方に喜んでいただきます。



海外新拠点、新規国へ。
グローバル展開を進めていきます

2025年5月に新規国のベトナム、ホーチミン市に1号店がOPENしました。
また、海外の新拠点の中国・武漢、オーストラリア、マレーシアへの法人も設立しました。
グローバルを視野にいたれた店舗展開を加速してまいります。



おいしくて健康的なイタリアの
家庭料理を世界中から！

ドリア、パスタ、ピザなど既存の核商品を原材料から磨き上げを行っています。また、メニューブックを楽しむ食卓を描いた新デザインに刷新し、その日の気分でコーディネートできることで、毎日来ても楽しめ、組み合わせでおいしくなる食事の楽しさを提案します。



生活スタイルの変化に合わせて
朝食メニューをはじめました

2025年6月より一部店舗にて朝食メニュー「朝サイズ」を開始しました。
忙しい朝もゆっくりしたい朝もおいしくて健康的な朝食をお楽しみいただけます。
テストを重ね改善を行い、より便利に利用していただくために順次展開をしてまいります。



会社概要 (2025年8月31日現在)

会社概要

商 号	株式会社サイゼリヤ
代 表 者	代表取締役会長 正垣 泰彦 代表取締役社長 松谷 秀治
本 社	〒342-0008 埼玉県吉川市旭2番地5
設 立	1973年5月1日
資 本 金	86億1,250万円
従 業 員 数	正社員 4,868名(連結)
店 舗 数	1,682店舗 (国内1,053店舗、海外629店舗)

株式の状況

発行可能株式総数	73,208,000株
発行済株式の総数	52,272,342株
株 主 数	41,091名

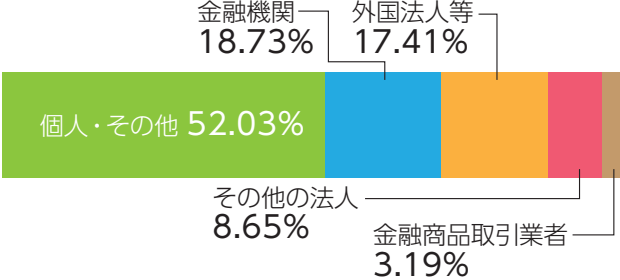
大株主

株主名	所有株式(株)	出資比率(%)
正垣 泰彦	14,117,892	28.41
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,618,000	11.31
株式会社バベット	4,300,516	8.66
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,856,600	5.75
サイゼリヤ従業員持株会	1,357,243	2.73
JPモルガン証券株式会社	817,898	1.65
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	581,200	1.17
MLI FOR CLIENT GENERAL NON TREATY-PB	559,500	1.13
STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	464,700	0.94
JP MORGAN CHASE BANK 385781	413,535	0.83

役員 (2025年11月26日現在)

代表取締役会長	正垣 泰彦
代表取締役社長	松谷 秀治
取締役	長岡 伸
取締役常勤監査等委員	益岡 伸之
社外取締役監査等委員	松田 道春
社外取締役監査等委員	荒川 隆
社外取締役監査等委員	江口真理恵

所有者別株式数分布状況



所有者別株主数分布状況

